



さぬき市共通商品券の 取扱い指定店の募集について

本市では、さぬき市商工会と協力し、市内商業の活性化を図ることを目的として、商品券を発行しており、市の助成事業においても積極的に商品券による交付を行っているところです。

すでに多くの事業者の方にご登録いただいておりますが、未登録の市内事業者(小売業・飲食業・サービス業)の方は、ぜひご登録をご検討ください。

窓口は、商工観光課またはさぬき市商工会です。登録には申請書が必要となり、市ホームページからダウンロードできます。

【問】商工観光課 ☎(087)894-1114

コミュニティバス ダイヤ改正情報

改正日 3月16日(土)

改正路線 ①志度・造田・多和線 4便～9便
④津田・大川・寒川線 4便・5便

改正理由 JR高徳線のダイヤ改正による影響緩和のため

新時刻表 広報4月号、市ホームページに掲載します。

また、都市整備課・総合支所・出張所・コミュニティバス車内などで配布します。(配布開始日は文字放送などでお知らせします。)

【問】都市整備課 ☎(087)894-1113

✿ 3月1日から8日は『女性の健康週間』です ✿

女性の身体は、生涯を通じて女性ホルモンの影響を受け、年齢によって気になる病気や症状も違います。仕事や子育てなどで忙しい毎日、この機会にご自身の健康に目を向けてみましょう。

厚生労働省「女性の健康推進室ヘルスケアラボ」、「女性の健康週間特設サイト」もぜひご覧ください。



↑厚生労働省
ホームページ
はこちら

女性のがんの早期発見のために、乳がん・子宮頸がん検診を定期的に受けましょう!

早期発見・早期治療ができた場合、乳がん・子宮頸がんの5年生存率は90%以上です。早期発見には、がん検診を継続して受けることがとても大切です。

◆乳がんは、女性で1番多いがんで、がんによる死亡原因の上位です

「ブレスト・アウェアネス(乳房を意識する生活習慣)」の4つのポイントを意識して、自分の乳房に関心を持ち、乳房の変化に気をつけて生活することは、乳がんの早期発見に繋がります。

- ①普段から自分の乳房を見て、触って、状態を知る
- ②気をつけなければならない変化(しこり、皮膚のへこみ、分泌物など)を知る
- ③気になる症状に気づいた時は、すぐに医師に相談する
- ④自覚症状がなくても、40歳になったら2年に1回、乳がん検診を受ける

◆子宮頸がんは、30～40歳代に増加している、若い女性にも多いがんです

ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因で、初期症状はほとんどありません。主に性交渉によって感染するため、誰でもかかるリスクがあります。20歳以上の方は、2年に1回、子宮頸がん検診を受けましょう。

職場等で検診の機会がない方は、市の検診を受けましょう。詳細は、3月に郵送する「成人検診のお知らせ」(40歳以上対象)や広報7月号、市ホームページをご確認ください。



【問】国保・健康課(健康係) ☎(0879)26-9908